

10年間の活動

故郷の宗像を、花があふれるまちにしたい。花に囲まれた、心豊かな暮らしができるまち宗像を夢見て、ガーデニング作りを進めていた平成22年のある日、県庁時代の先輩である谷井博美市長に会った時に、絶滅が心配される宗像市の花カノコユリの復活に力を貸してほしいと要請されたのが、カノコユリと関わるきっかけでした。

市内のカノコユリは、都市化に伴う山野の開発、農家の減少と農業の機械化などによってカノコユリに適した生育環境が破壊され、自生のカノコユリが見られなくなってきました。

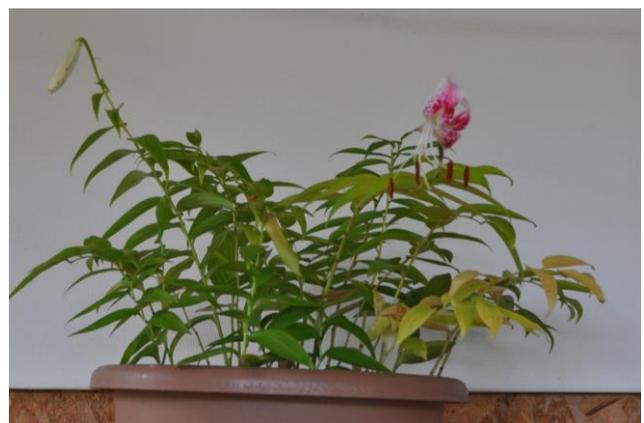
平成22年から、むなかた水と緑の会で実態調査を始めた折、時を同じくして九州大学・園芸学ユニットが「絶滅危惧種カノコユリの保全に関する研究」を、宗像市人づくりでまちづくり事業を活用し開始されています。このため、23年の夏・秋には、それまで集めた情報をもとに一緒に生態調査を行いました。この時に採取された葉のDNA解析が九州大学で行われ、宗像で連綿と生き続けてきた宗像固有のカノコユリが見つかりました。

これを受けて、市とむなかた水と緑の会では宗像固有種の普及に取り組むこととし、持ち主に相談して毎年種子をもらいうけ増殖を始めました。また、多くの市民の皆さんにもカノコユリに親しんでもらうため、24年度から種まき講習を始め、参加者にはプランターに播いた種を自宅に持ち帰って育ててもらっています。

種まき講習は、毎年2月に開催しており、これまでに延べ30回以上開催し、1000名を超える市民が自宅でカノコユリを育てておられます。24年度の講習会に参加された人は、28年の夏には花が咲き、その後の参加者も順次花が咲いており、多くの人から講習会でもらったカノコユリに花が咲きましたとのうれしい声を聞いております。



種まき講習の実習



種まきから3年目の開花状況

カノコユリは、生育環境に非常に敏感な植物で、適した環境のところに植えて、地域住民が関心を持ってほんの少し手助けをする必要があります。このため、カノコユリの育成についての正確な知識と経験を持ち、地域の中核として活動できる人が多く必要です。こうしたことから、平成26年1月に宗像カノコユリ研究会を設立して、カノコユリの栽培・研究・増殖、そして普及方法を協議、実践するための活動を続けてきました。

平成27年には、宗像市の助成金を活用し、意欲的にカノコユリの勉強をしようとする人向けの「宗像市の花カノコユリの里づくり」と題した小冊子を作成しています。

種を播いて育成した宗像固有種のカノコユリが開花し始めたことから、市民にカノコユリの花を見てもらうために、平成28年8月1日～7日の1週間、吉田花園でカノコユリ鑑賞会を開催し、来場者にはカノコユリの種をポットに播いた1年生苗を配布しました。

令和元年7月には、山田ホタル公園で第4回目の鑑賞会を開催しており、これまでに2000鉢余りの苗を配布、3年前にもらった苗に花が咲きましたとの話も聞かれました。



カノコユリ鑑賞会の会場

また、28年秋には宗像市山田のほたる公園と宗像市釈迦院の釈迦院広場に球根を植え、いつでもカノコユリが見られるようになりました。

これまでの4年間で、ホタル公園には1600球、釈迦院広場には250球の球根を植込んでおり、7月中旬から8月上旬にかけて赤・桃・白などの多様な模様の花を見ることができます。



山田ホタル公園のカノコユリ



釈迦院広場のカノコユリ



公園へのカノコユリ球根の植付け



28年からは、種まき講座参加者へのフォロー講座としてカノコユリの花の見学会や実生苗の球根植替講習会、JR3駅への展示、平成30年からは開花球根の植付講習会も始めました。

さらに、令和元年には城山中学校の花壇や赤間宿のプランター、日の里の土手に植込むなど活動の輪を広がってきました。こうした活動によって、市内のあちらこちらにカノコユリの花が見らてるようになってきたことをうれしく思っています。



フォロー講座の見学会



フォロー講座の球根植替実習



城山中学校での球根植込み



球根の植付講習



JR3駅（東郷駅・赤間駅・教育大前駅）へのカノコユリの展示

今回、この10年間の活動で得られた知見をもとに、今後のカノコユリの普及に向けた市民活動の参考としていただけるよう、「宗像市の花カノコユリの里づくりの改訂版」を発刊しました。

この小冊子を活用していただき、カノコユリのことをもっと知りたい、自分で育てて増やしたい、地域にカノコユリを植えて、絶滅が危惧されるカノコユリの復活に協力したいという人が、一人でも多くなることを期待しています。また、地域や団体でもカノコユリを育てていただき、宗像市固有種のカノコユリが末永く皆さんに親しんでいただけたら幸いです。



宗像固有種カノコユリの球根養成ほ場

発 行：宗像カノコユリ研究会
制作者：宗像カノコユリ研究会 会長 吉田博美
連絡先：宗像市大井1439-7
0940-36-3054
<http://kanokoyuri.info>

この冊子は、「宗像市の花カノコユリ普及定着化事業費」で作成しています。

印刷依頼

令和2年1月5日

- 1 サイズ：A4をA3に縮小する
- 2 印刷部数は下記の予算でできるだけ
- 3 予算 30万円
- 4 紙質 別添「宗像の古道を歩く」と同様の紙
- 5 納入期限 令和2年2月10日（月） （☆2月12日の講習会で使用する）
- 6 納入先 宗像市大井1439-7 吉田博美宅
- 7 依頼者 宗像カノコユリ研究会 会長 吉田博美
090 9729 0106